



長野高校
1 学年
SGH 通信

十世 知るべきや

青のファイルにまとめましょう
第 6 号
2017 年 6 月 23 日 (金)

7 月 25 日 インタビュー実践へ向けて

(7 月 12 日 (水) SGH 係会 12:50~ ランチミーティング形式 於 1 階小会議室)

7 月 13 日 (木) LHR

7 月 15 日 (土) 土セミ *1 時間

7 月 24 日 (月) 総合 (特編授業) *1 時間

7 月 25 日 (火) インタビュー実践・・・外部講師に対するインタビュー及びファシリテート体験

7 月 26 日 (水) 総合 (特編授業) *1 時間

(7 月 27 日 (木) 午後 SGH 係・スタッフ合同会議 *1.5 時間)

6 月 10 日、ホクト文化会館小ホールで、大宮透さんによるディスカッション講座が行われました。SGH 係、クラスマスターそして立ち上げたばかりの SGH スタッフの協力と、皆さんの積極的な参加により、大変意義のある活動になりました。SGH で求められる力は、高校生だけでなく大人も身につけていかねばならない力です。皆さんも勉強になったと思いますが、先生たちも勉強になりました。

(裏面に生徒感想からの抜粋)

ディスカッション講座を今後の活動^{せいちよう}につなげるために次のような活動の場を用意しました。

7 月 25 日 インタビュー実践

これは、各界で活躍する大人達に講師として来てもらいお話を伺う機会です。短時間のミニレクチャーの後、みんなが質問をすることでこの場を進めていきます。まずは、準備として、グループで質のいい質問を作ります。そして、当日講師に投げてください。

「いい問い作り」とは？

今回養って欲しいスキルは、「いい問い作り」です。ディスカッション講座の「よい議論をするために必要なもの」の話の中で、使われていた言葉です。ディスカッションと同様に、インタビューを通じていい情報を引き出すためには、「いい問いを作る」ことが大切です。自分たち(の質問)を「メタ的に見る」または「ななめ上から見る」という過程を経ることで、質問の質が上がっていきます。

この「いい問を作る」能力は、現在 2 年生が行なっている、そして 1 年生が 11 月末に行うフィールドワーク (FW) で有効なスキルとなってきます。FW で、出かけていった先で、有力な一次情報を得るためのいい問い作りにチャレンジしてみましょう。

【ディスカッション講座 感想】

- ・よい議論というのは、単に意見がたくさん出るのではなくて、**色々な面まで配慮して、最終的に結論が出るのが大事だ**と思った。今まで失敗してきた話し合いで、あの時こうしていれば良かったなと考えさせられた。
- ・**いい議論にするにはいい結論が必要であり、それにはいい問いが必要だ**と分かった。問いはある程度絞るべきだと知り、テーマを出されたら、**グループでの問いを再設定するとよい**ことが分かった。
- ・いい議論をするためには「**議論に参加する人の知識や自己理解が深まっている**」ことが必要だということが分かったので、コミュニケーション力だけでなく、興味のあることについて深く調べる力をつけたいと思った。
- ・これから議論を行う上で最も重要だと思ったことは、**相手が意見を出しやすい状況**をつくることだと思った。これはファシリテーターとして活躍している方々も難しいと感じることだが、今回の講座から、発言権を平等にしたり、議題について考える時間をとったりすることでその状況をつくりだすことができるのではないかと思った。
- ・他の人の意見に対して共感するとき(←特に)、否定するときには、**自分の意見をきちんと言おう**と思う。その際、理由を明確にしてから話せばよいと思う。実際にやってみて、意見を必ず言うというのは意識しないとできないことだと分かった。**理由も述べていかないと深まっていけない**ので、“理由”は大切にしていけない。
- ・実際のディスカッションで私が今回気をつけたことは、相手の意見に**どう思うかを自分の言葉で伝える**ことです。賛成するにしても、「そうだね」という一言で終わらせるだけでは話が途切れてしまう。一回途切れた会話を復元するのは困難なため、より活発な意見を出せる雰囲気をつくることが重要だと気づきました。
- ・**ディスカッションにはフェーズや展開がある**ことを知った。また、それぞれの部分で大切にすべきこと、そのために必要な工夫について学ぶことができた。
- ・問いの吟味、協力的な姿勢、理由を言うことを主に大切にしていきたい。今回、それらを意識することで、**自分たちでも少し驚くぐらい話し合いが深まった**ので、覚えておきたい。
- ・SGH係として、前回のブレインストーミングでファシリテーターをやってみましたが、その中でうまくいかなかったことがいくつかありました。しかし、今日の講座を通じて、「**どんな場面で、どんな工夫をすれば良いのか**」をたくさん学ぶことができたので、早速、次回から活用していければいいなと思います。
- ・講座の最初では、一応形にはなるけど、まだあまり深まらない議論だった。でも、講座の最後には、今日学んだことをいくつか取り入れたおかげか、**みんなすごく積極的に、身を乗り出して意見を言っていて、少しの工夫でこんなにも変わるものなのか、と思った**。これからもっと回数を重ねて、より良い議論ができるようにしたい。

夏休みの読書及びレポートについて、次回紹介します。

